

国際保健にかかる懇談会 当面の検討事項（案）

1. グローバル・ヘルス・ガバナンスについて

- 1) エボラ出血熱対応を踏まえた、国連機関、世界保健機関、世界銀行、官民パートナーシップ、NGO等と連携したグローバル・ヘルス・ガバナンスの在り方
- 2) ポスト2015年開発アジェンダや我が国の強みを踏まえたユニバーサル・ヘルス・カバレッジの実現の在り方
- 3) 伊勢志摩サミットやG7神戸保健大臣会合等関連イベントを視野に入れた対応 等

2. 国際機関等で即戦力となる国際保健政策人材の養成について

- 1) 人材派遣プールの構築
- 2) 厚生労働省の国際保健対応能力向上 等

3. その他

国際保健にかかる懇談会 今後の進め方（イメージ）

- 国際保健にかかる懇談会は概ね2カ月に1回程度開催予定。
- WGはメール等で機動的に随時開催。